

三中だより

令和6年3月25日(月)

大田区立大森第三中学校

校長 笛木 啓介

令和5年度第13号

大田区中央4-12-8

3月19日(火)に、第75回卒業式を挙行し、168名の卒業生が、本校を巣立ちました。卒業式では、校長式辞として、次のような話を贈りました。

大森第三中学校第七十五回卒業式を挙行するにあたり、多くのご来賓の皆様方のご臨席、そして、保護者の方々のご列席をいただき、厚く御礼申し上げます。

保護者の皆様にとりましても、本日立派に成長した我が子の晴れ姿をご覧になり、感無量の思いがあるかと存じます。心からお喜び申し上げ、本校の教育活動に、大きなご理解と多大なご協力をいただきましたことを深く感謝いたします。

さて、卒業生の皆さんに伝えたいことは、明日から、それぞれが自ら選んだ道を、自信をもって、正しく、たくましく、堂々と歩んでいかなければならない、ということです。この最後の一年の間には、義務教育の総仕上げとして、「自らの進路を決定する」という、大きな決断がありました。義務教育の九年間の皆さんは、多くの方々の支援のもとに学校生活を送ってきました。しかし、これからは自分で選んだ環境の下で生活することになります。そこがどんな場であっても、それは自分で選んだ道であることを十分に理解しなければいけません。そして覚悟しなければいけません。

皆さんの多くは、「高校への進学」という道を選択しました。高校は、言うまでもなく、勉強をするところです。学んだ知識を自分のものとする過程は非常に苦しいものです。しかし、その苦しさを選んだのは誰もいない、あなた自身です。

だから、簡単に放棄したり、意味なく挫折してはいけません。自ら選んだ以上、強い意志をもって最後までやり遂げてほしいと願います。また、学校も社会に出て働く職場も、そしてあなた自身の生き方についても、最終的に選択する権利は自分にあります。しかし権利をもつということは、そこには果たさなければならぬ義務が生じます。自分の選択したことに対して責任をもつということは、この社会に生きる我々にとって、絶対に必要なことであると是非理解してほしいと思います。

さらにもうひとつ、自分で考え、判断して行動する(意見表明する)こと。これを大切にしてほしいと思っています。サイレントマジョリティーということばがあります。樺坂46の歌のタイトルにもなっていて、その歌詞が印象的です。

・・・どこかの国の大統領が言っていた。
声を上げない者は賛成していると
選べるのが大事なんだ 他人に任せるな
行動しなければ NO は伝わらない

変化の激しい、大きな困難をかかえる今のこの世界で、みなさんが社会の第一線で活躍する二十年後、三十年後、世の中がどう変わっているのかを想像することはとても難しいことです。しかし、たとえそれがどのような時代であっても、自分を磨き続け、日々の確実な一步を歩み出すことで、みなさんは必ず困難を乗り越え、幸せな社会をつくることができると確信しています。

スクールカウンセラー出勤予定日については、次年度にご紹介します。

※ 大森三中 相談室直通電話(3773)7831

4月の行事予定

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月
	昭 和 の 日			区 学 習 効 果 測 定	内 科 検 診 (1・2 年)	職 員 会 議		中 央 委 員 会			全 校 保 護 者 会 午 後	学 力 状 況 調 査 (3 年)専 門 委 員 会	小 中 一 貫 教 育 の 日				避 難 訓 練	給 食 始 定期 健 康 診 断 始	午 前 授 業 給 食 な し	第 78 回 入 学 式	始 業 式			春 季 休 業 日 終					

春休みの生活について

生活指導主任

令和5年度もまもなく終わります。様々な学習活動を通して、生徒の大きな成長を見ることができました。学年末・学年始めは、生徒が自分自身の努力や成長を振り返るとともに、新しい学校・学年に向けて新年度を迎える準備をするために重要な時期です。

しかし、今後の見通しがもちづらい状況下において、漠然とした不安や深刻な悩みを抱える児童・生徒の増加が心配されます。学校では、「不安や悩みを抱えたときに、身近にいる信頼できる大人に相談することの大切さ」について、継続して指導を行っております。この春休み、ご家庭でのコミュニケーションの充実をお図りいただき、生徒の心身の変化に目を向けていただければと思います。また、生徒に少しでも気になる様子が見られる場合は学校や相談機関に相談をお願いいたします。24時間受付の「東京都いじめ相談ホットライン」など、外部の相談機関の連絡先が記載された資料を生徒に配布いたします。ぜひご活用ください。学校・家庭・地域で連携し、子どもが安心して相談できる環境の構築を行っていきたく思います。ご協力よろしくお願いたします。

また、「東京都自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」により、令和2年4月1日から自転車損害賠償保険等への加入の義務が課せられています。また令和5年4月1日から改正道路交通法の施行により、全ての自転車利用者に対する乗用車ヘルメット着用が努力義務化されています。ぜひご家庭でもご確認いただきますようよろしくお願いいたします。加えて、外出の際には行先・目的・同行者・帰宅時間を必ず確認するようお願いいたします。特に夜間の外出は、事件・事故・トラブルに巻き込まれたり、非行行動につながる可能性が高くなります。生徒だけでの夜間の外出は避けるなど、ぜひ危機管理意識を高めていただければと思います。

生徒一人ひとりが安全で充実した春休みを過ごし、希望と意欲をもって新年度を気持ちよく迎えられることを願っています。



卒業証書授与に引き続き、学校長式辞。卒業生への饒の言葉です。



心のもった贈る言葉、そして卒業生の別れのことばと式歌。隣席した、地域・保護者のみなさま、そして在校生。みんなが見守る中、卒業生は立派な姿で、披露しました。隣席した在校生にしっかりと引継ぎました。

